



よこどっ子

千葉市立横戸小学校
〒262-0001
千葉市花見川区横戸町 1005
TEL043-259-5588
学校だより第9号
令和8年1月8日(木)



新しい年に

校長



2週間ほどの冬休みが明け、子どもたちの元気な声が戻ってきました。朝の昇降口では、「大晦日、何時まで起きていた?」「12時!」「1時半!」「しっかり寝ないと背が伸びないから早く寝たんだ」などと、にぎやかな話し声が聞こえていました。規則正しい生活を心掛けたり、年末年始の特別感を楽しんだり、それぞれ大切な時間を過ごしたことが伝わってきました。

昨年末、2025 年を締めくくる全校集会では、各学年の代表児童がこれまでの取組を振り返ってスピーチをしました。しっかり準備し、原稿も見ずに堂々と話をする姿に、それぞれの前向きな気持ちと大きな成長を感じ、うれしくなりました。聞いているよこどっ子も真剣なまなざしで、聞き入っていました。

少人数の本校では一人一人が活躍する場面がたくさんあり、その経験を通して成長しています。スピーチもそうですが、市の陸上大会や球技大会には、それぞれが役割をもって参加します。高学年になると縦割りのなかよし活動で、だれもがリーダーとして活動します。大変なこともありますが、大きく成長するチャンスです。私が小学校時代、転校をしながら、全校児童 40 人から 2000 人を超える学校まで、4つの小学校を経験した中で、「こんな学校の先生になりたい」とずっと心にあったのは、アットホームな小規模校でした。今、こうして横戸小学校に勤務できることに、幸せを感じています。

2026 年は午年です。60 年に一度の丙午（ひのえうま）の今年は、火のパワーが最高潮に達する、エネルギーあふれる年と言われています。同時によく話題になるのが、60 年前、当時普及したテレビ放送などを通して広まった丙午の年に生まれた女性に対するネガティブな迷信により、出生数が極端に少なくなったことです。科学的根拠のない情報に大きく影響を受けた現象で、いわゆる「フェイクニュース」により人の行動が変化するの、今も昔も変わっていないことに気づき、情報を正しく読み取ることの大切さを感じます。しかし、視点を変えれば、たとえ迷信とわかっている、より幸せに育ってほしいという子を思う親の気持ちの表われで、これも今も昔も変わらないと感じています。



冬の校庭より

馬は世界各国で幸運を運ぶ縁起の良い動物です。日本では、神社で絵馬に願いや感謝を乗せて神に届けます。北欧では幸運を運ぶ馬「ダーラナホース」に幸運を願う気持ちを込めて贈り合うそうです。

新しい年、お互いに幸せを届け合い、前に進む年となるよう取組を進めてまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。